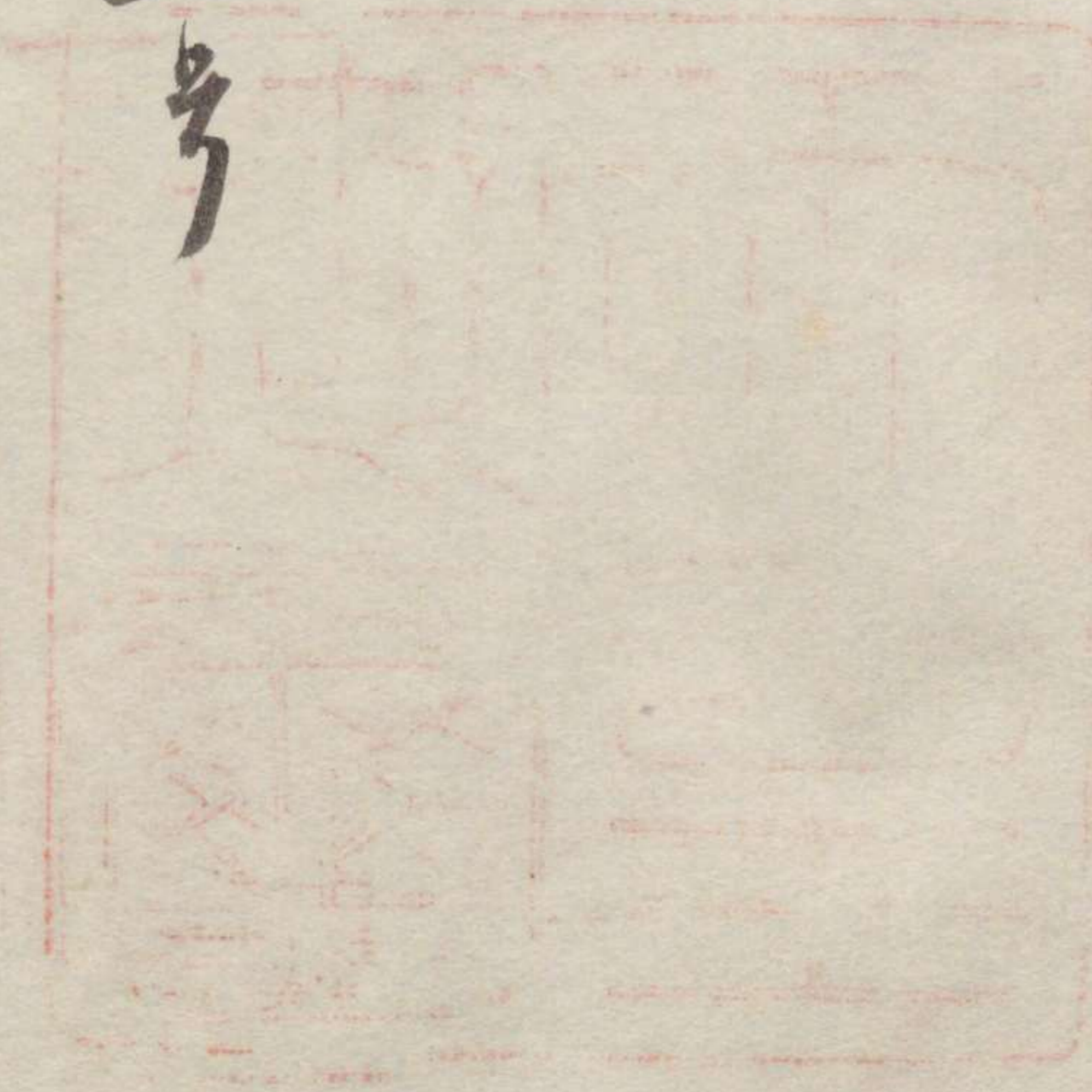


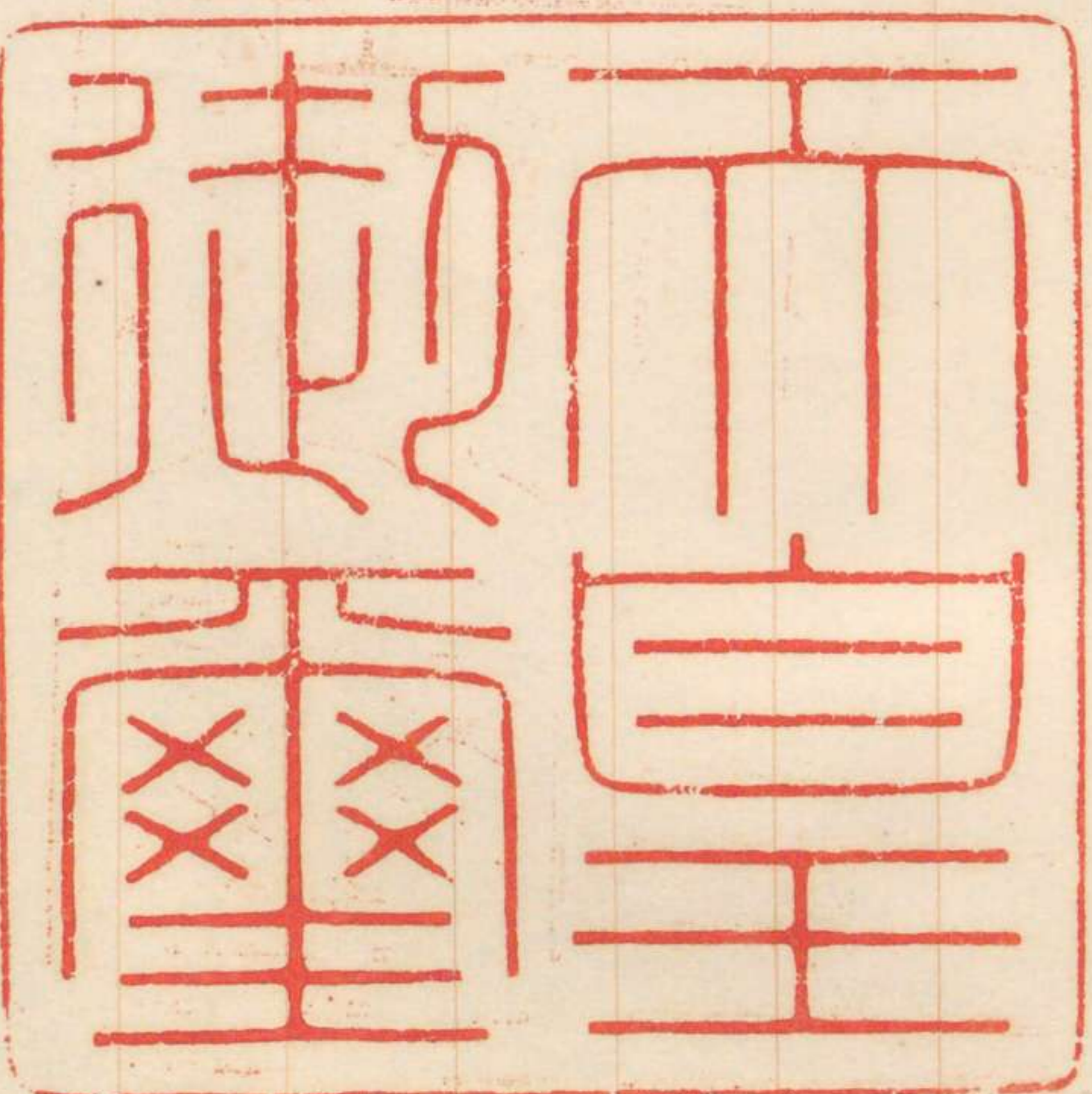
法律第三十一号



録
目

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル臺灣ニ施行
スヘキ法令ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十九年四月十日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望
内務大臣 東 孝

法律第三十一號

第一條 臺灣ニ於テハ法律ヲ要スル事
項ハ臺灣總督ノ命令ヲ以テ之ヲ規定
スルコトヲ得

第二條 前條ノ命令ハ主務大臣ヲ經テ
勅裁ヲ請フヘシ

第三條 臨時緊急ヲ要スル場合ニ於テ
臺灣總督ハ直ニ第一條ノ命令ヲ發ス
ルコトヲ得

前項ノ命令ハ發布後直ニ勅裁ヲ請フ

ヘシ若勅裁ヲ得サルトキハ臺灣總督
ハ直ニ其ノ命令ノ将来ニ向テ効力ナ
キコトヲ公布スヘシ

第四條 法律ノ全部又ハ一部ヲ臺灣ニ
施行スルヲ要スルモノハ勅令ヲ以テ
之ヲ定ム

第五條 第一條ノ命令ハ第四條ニ依リ
臺灣ニ施行シタル法律及特ニ臺灣ニ
施行スル目的ヲ以テ制定シタル法律
及勅令ニ違背スルコトヲ得ス

第六條 臺灣總督
其ノ効力ヲ有スル
律令ハ仍

附則

本法ハ明治四十年一月
行シ明治四十四年十二月
ノ効力ヲ有スルモノトス



内閣
月

ハシ若勅裁ヲ得サルトキハ臺灣總督
ハ直ニ其ノ命令ノ将来ニ向テ効力ナ
キコトヲ公布スヘシ

第四條 法律ノ全部又ハ一部ヲ臺灣ニ
施行スルヲ要ス
之ヲ定ム

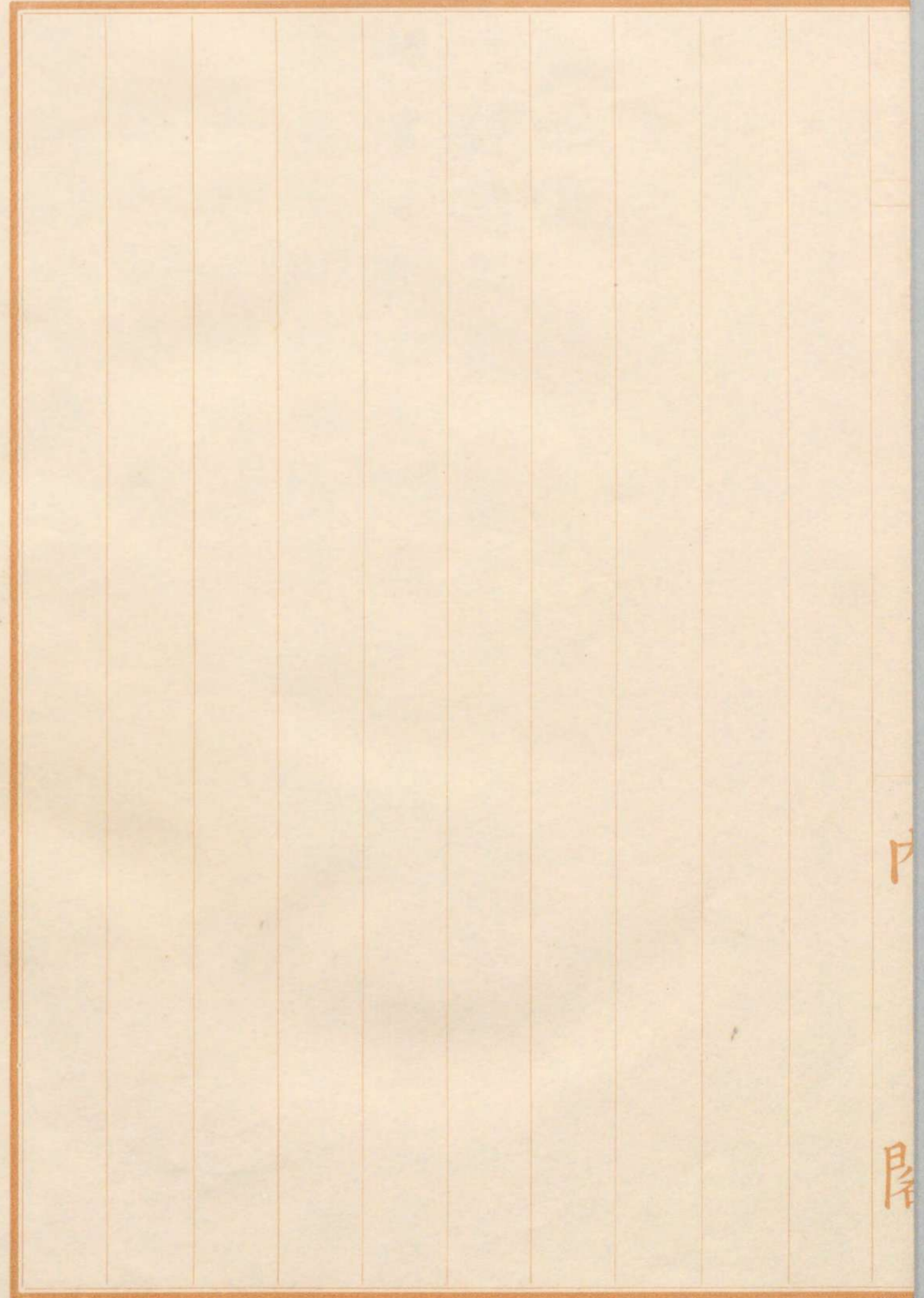
第五條 第一條ノ命令ハ第四條ニ依リ
臺灣ニ施行シ
施行スル目的
及勅令ニ違北
ヲ得ス



第六條 臺灣總督ノ發シタル律令ハ仍
具ノ効力ヲ有ス

附則

本法ハ明治四十年一月一日ヨリ之ヲ施
行シ明治四十四年十二月三十一日迄其
ノ効力ヲ有スルモノトス



内

帳